

全国・県学習状況調査における生徒の結果分析（2年）

今年度の分析

全体の概要	
国語	全体の正答率は県平均をやや下回っている。観点別では「話す・聞く」は県平均を大きく上回っているが、「書く」、「知識・理解・技能」は県平均をやや下回り、「読む」は大きく下回っている。

分析結果・課題把握	改善に向けた具体的取り組み事項
<p>話す・聞く</p> <p>県平均を大きく上回っている設問が多い中で、一部やや下回っているものがある。</p>	<p>相手の考えや発言の要点に留意して聞き取ることを意識させる。その一つとしてメモを取る学習を仕組む。</p>
<p>書く</p> <p>どの設問も県平均をやや下回っている。</p>	<p>複数の条件の内容を理解し、それを指示に従って再構成する学習を仕組む。</p>
<p>読む</p> <p>県平均を下回っている中で、無解答率が3割弱に及ぶものがある。</p>	<p>複数の条件をつなぎ合わせて答える力が求められる。そのため、あきらめず、一つ一つの条件を確かめながら丁寧に答えを構築していく地道な態度を養う。</p>
<p>知識・理解・技能</p> <p>全体的に県平均と同程度だが、やや下回っている設問もある。</p>	<p>同音異義語の意味の違いに留意させ、文脈の中で正しく使えるようにさせる。</p>

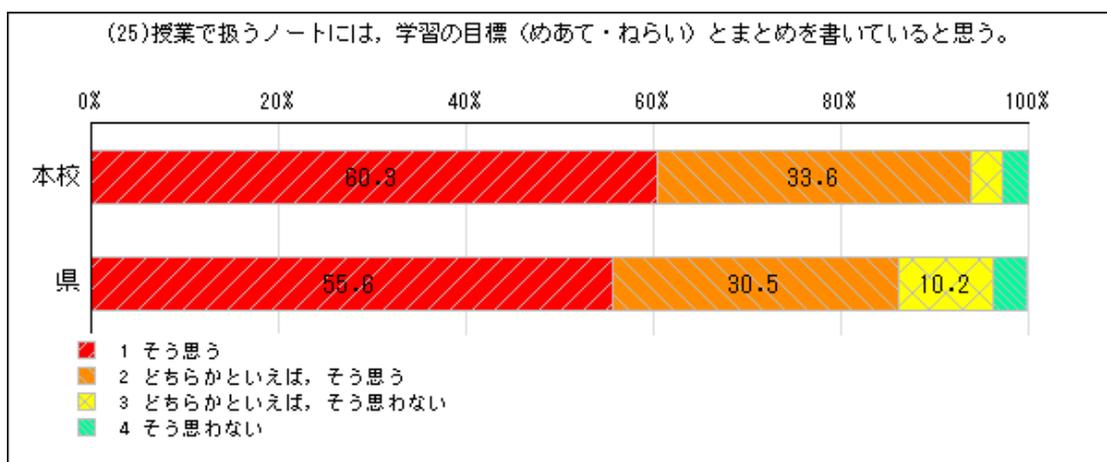
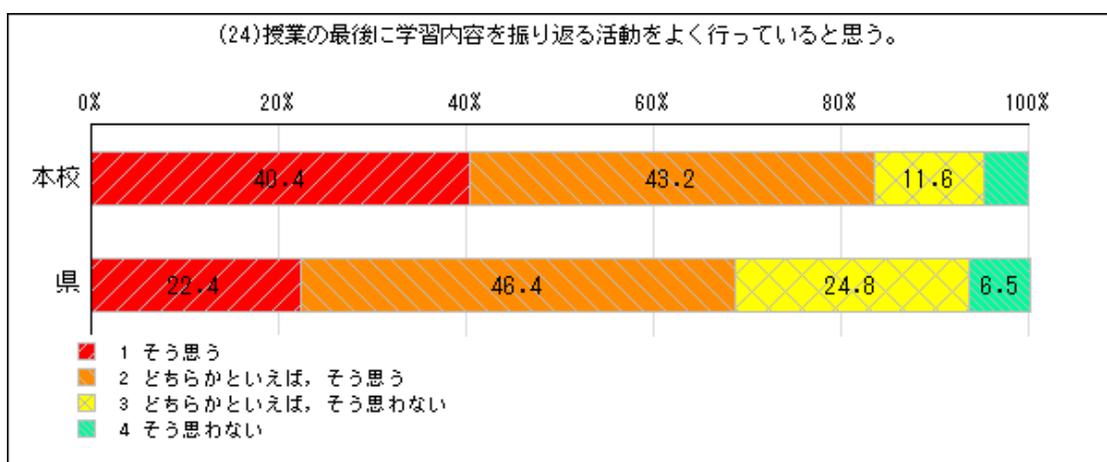
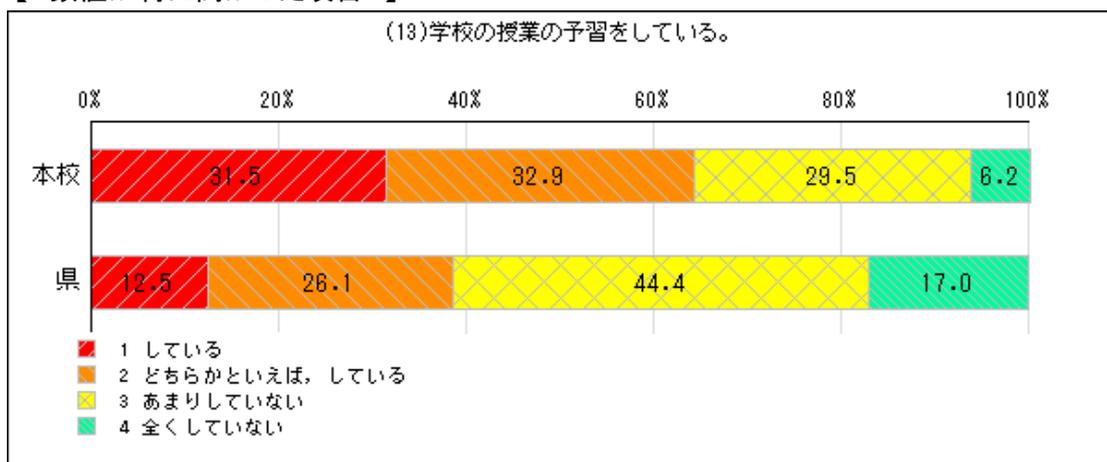
今年度の分析

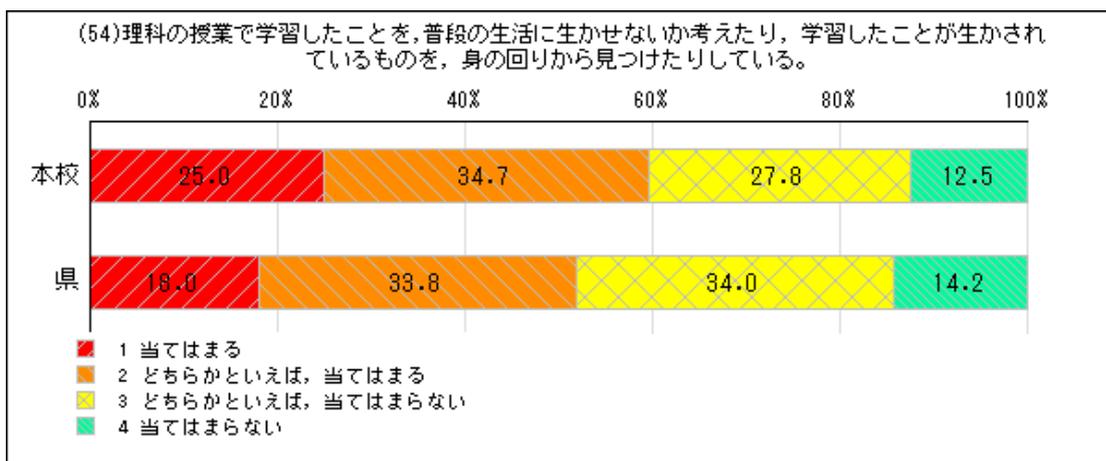
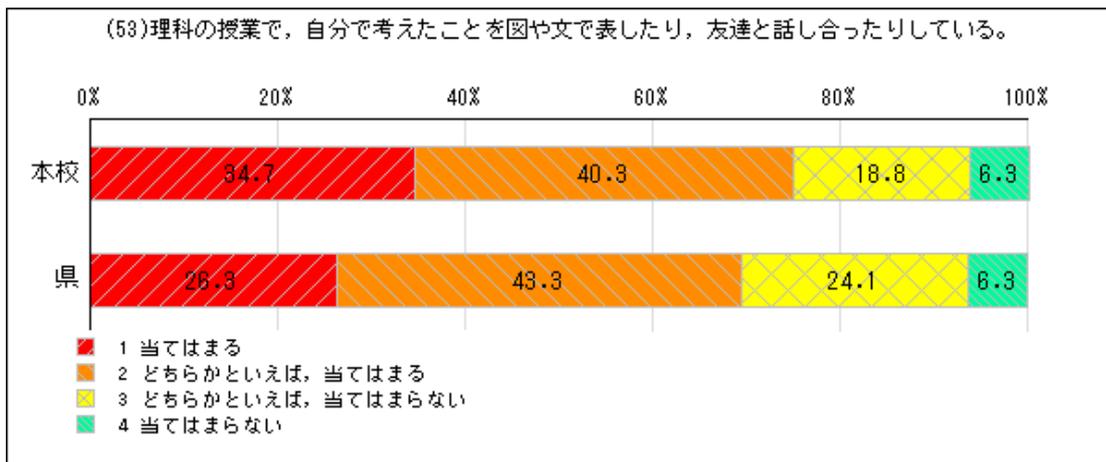
全体の概要	
数学	全体の正答率は県平均をやや上回っている。昨年度の調査では、要努力の生徒の割合が県と比べて高かったが、本調査では要努力の生徒割合が減少し、おおむね達成の生徒の割合が増加しており、学力の底上げが図られている。領域別に見ると「図形」「関数」「資料の活用」の正答率は県平均とほぼ同じであるが「数と式」領域は県平均を上回っている。

分析結果・課題把握	改善に向けた具体的取り組み事項
<p>知識・理解</p> <p>県平均とほぼ同じ。「垂直二等分線」「移動」「ねじれの位置」などの用語に関する問題の正答率が低い。学習してから時間が経過しているため、用語の意味を忘れてしている。</p>	<p>復習の時間や機会を定期的に設定し、学習内容の定着を図る。</p>
<p>技能</p> <p>県平均をやや上回っている。特に計算技能については全問題において県平均を上回っていることから、計算力が身につけていることがわかる。</p>	<p>昨年度に引き続きすぎるアップテストを行い、つまずきを解消すると共に、課題で繰り返し基礎問題に取り組みさせる。</p>
<p>考え方</p> <p>県平均とほぼ同じ。記述式の無解答率がやや高い傾向にある。</p>	<p>授業の中でも、見方や考え方を発表する場面を多く取り入れる。また口頭で発表するだけでなく、文章で表現する力を身につけさせる。</p>

全国・県学習状況調査における生徒意識調査の結果分析（2年）

【 数値が特に高かった項目 】

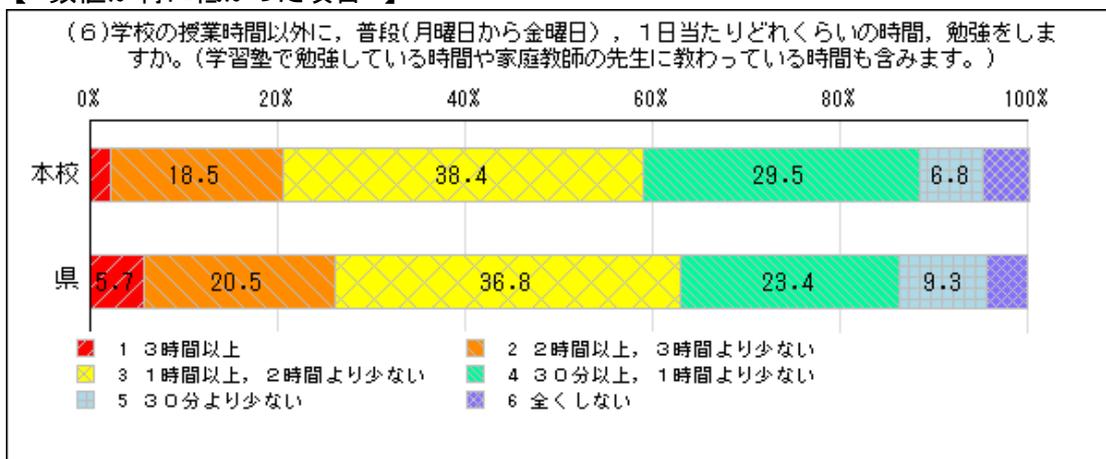




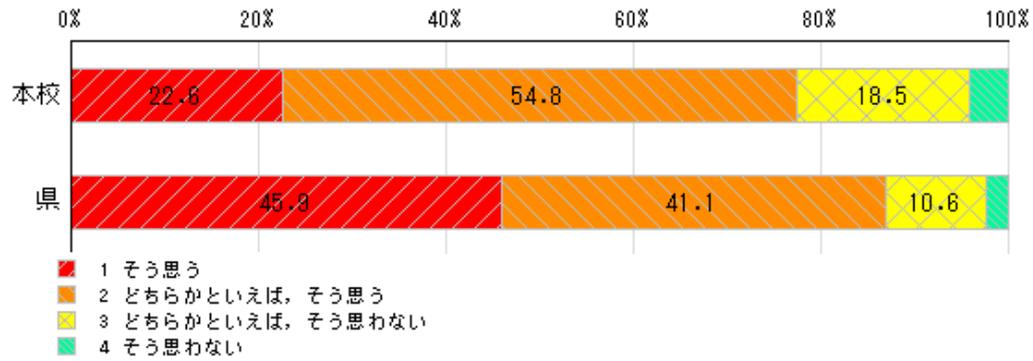
分析と改善に向けた具体的取り組み事項

校内研究で共通して取り組んだ結果として、ノートに学習の目標とまとめがしっかりできており、授業の最後に学習内容を振り返る活動ができている様子が見える。
また、予習的な課題を課して取り組ませた成果も表れている。

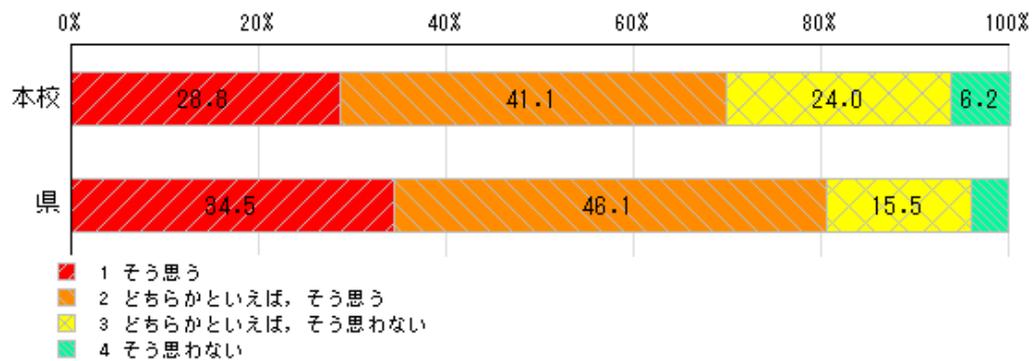
【 数値が特に低かった項目 】



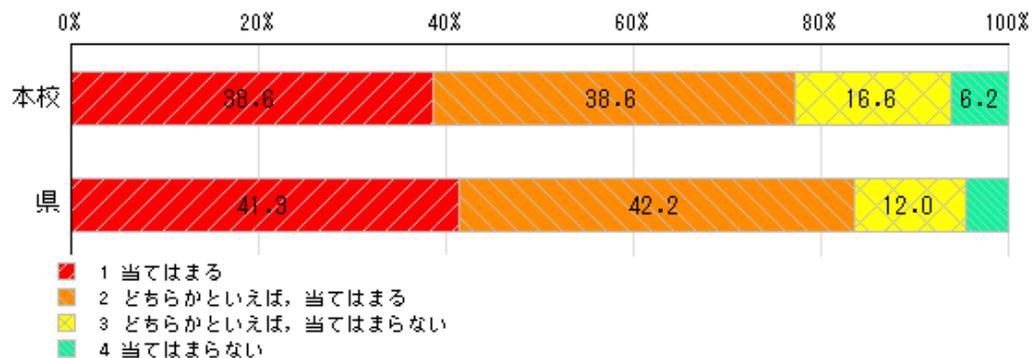
(18)授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思う。



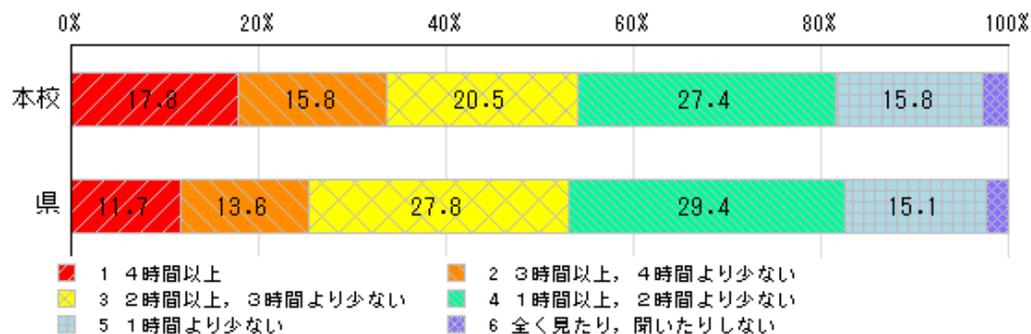
(22)生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。



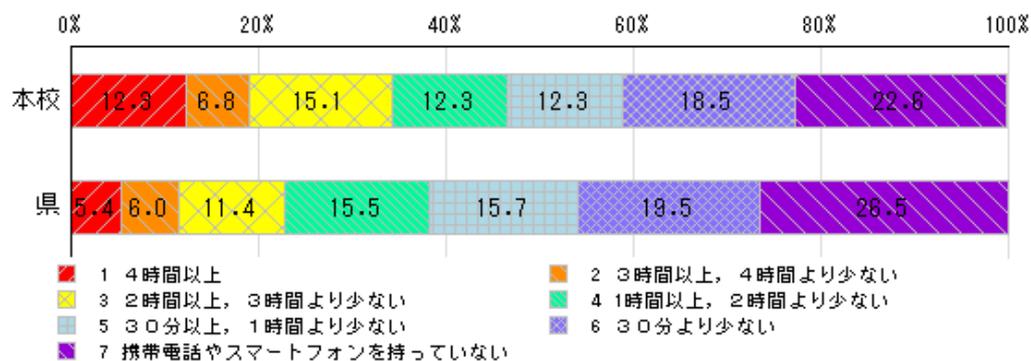
(58)「総合的な学習の時間」の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役に立つ。



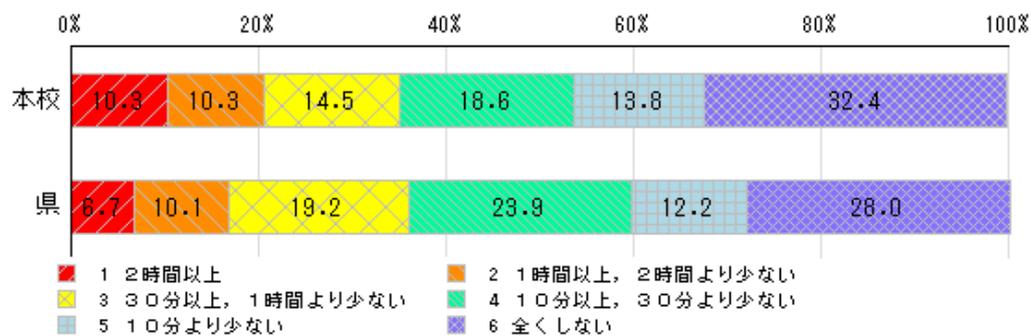
(63) 普段(月曜日から金曜日)，1日当たりどれくらいの時間，テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしますか。(勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間，テレビゲームをする時間は除きます。)



(65) 普段(月曜日から金曜日)，1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで通話やメール，インターネットをしますか。(携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。)



(66) 学校の授業時間以外に，普段(月曜日から金曜日)，1日当たりどれくらいの時間，読書をしますか。(教科書や参考書，漫画や雑誌は除きます。)



分析と改善に向けた具体的取り組み事項

スマホ、テレビの利用時間が長く、家庭学習の時間が少ない。家庭での時間の使い方の改善が必要である。

話し合い活動の設定はされているが、生徒間の認識は低い結果が出ている。進んで話し合いに参加する生徒が少ないことや、表現力が乏しいことなどが要因として考えられる。